

「いのち彩る里 飯南町」

いーなん



いーなんちよう
飯南町広報

平成24年12月20日 No.96

飯南町の誇りづくり事業

「わが町は美しく」
景観フォトコンテスト



いinan public relations
magazine
12
月号

夢先生による「夢の教室」
(赤来中学校)



「シャボン玉ホリデー」
戸田 寿美子



「橋とお花畑」
飯島 忠



「とびこみ！」
田部 宏幸



「ワラ立ても
そろそろ終り…」
本間 美智子



「しめ縄づくり
地域の宝」
石飛 直武

景観フォトコンテストでは飯南町の美しい景色や後世へ伝えたい情景など飯南町民が誇る町内の風景写真を募集しました。今年度は36点のご応募をいただきました。その中から決定した入賞作品をご紹介します。

ひと
まち
くらし

飯南町の誇りづくり事業 「わが町は美しく」 景観フォトコンテスト 入賞作品



「おねえちゃん大きいね」 石飛 悦子

今年行われた出雲大社神楽殿への大しめ縄奉納の折、家族で来ていた姉弟。初めて見る大きなしめ縄の下、誇らしげなおねえちゃんに「おおきいね～」と話しかける弟。
飯南町でも珍しい情景と後世へ伝えていきたいという思いが伝わる。
——— 審査委員講評より

人権週間に合わせて 啓発活動を実施

人権週間(12月4日～10日)の期間中、町内でも様々な人権啓発活動が行われました。

12月2日には、プロ車いすダンサーの奈佐誠司さんを迎えての講演会が、ふれあいホールみせんで開催され、車いすダンスの披露や、事故で車いす生活になった自身の体験をふまえてのお話がありました。



車いすダンスのパフォーマンス

12/4
火

12/10
月

また、12月5日には、社会教育主事の飯國秀忠さんが一日人権擁護委員の委嘱を受け、飯南町の人権擁護委員の皆さんと共に、街頭で人権の尊さと大切さを呼びかけました。一人一人が人権を尊重することの重要性を正しく認識し、明るく豊かな住みよい社会をつくっていきましょう。



一日人権擁護委員に任命された飯國秀忠さん

親子で楽しいひととき あかちゃんまつり

11/22
木



今日の主役はあかちゃん

家庭料理が大集合 初冬!! 家庭の味まつり

12/1
土

各家庭の味を持ち寄り交流を深める「家庭の味まつり」が、さつき会館で開催されました。

この催しは、ライフスタイルの変化に伴い家庭の味が失われつつある中で、地域の力(他家の力を借りて家庭(我が家の食力)を取り戻そうと、志々公民館が企画しています。

この日は、木次乳業社長 佐藤貞之さんの「食を通してこのごろ思うこと」と題したお話を聞いたあと、60点の家庭料理を囲んで、交流しながら家庭の食力を取り戻すヒントを探っていました。



自慢の家庭料理が並びました

白熱した試合の数々 飯南町ふれあい卓球大会

11/25
日



実力伯仲の戦い

八神トレーニングセンターを会場に「第5回飯南町ふれあい卓球大会」が開催されました。大会はトーナメント方式による個人戦で争われ、参加した選手の皆さんは熱い戦いを繰り広げました。

■男子の部
優勝 後長恭弘さん(角井)
準優勝 塚原 誠さん(獅子)
第3位 坂本恭介さん(八神)
■女子の部
優勝 向山恵子さん(上米島)
準優勝 難波真梨子さん(上米島)
第3位 後長純子さん(角井)

乳幼児のむし歯予防を いっしょにやんかみかみフェスタ

12/1
土

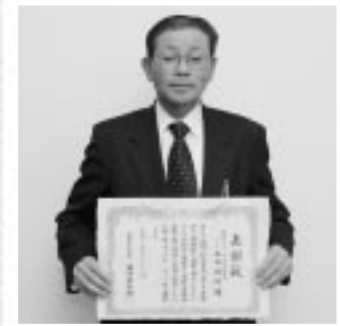
乳幼児のむし歯を減少させることを目的としたイベント「いっしょにやんかみかみフェスタ」が、保健福祉センターを会場に開催され、多くの親子連れなどが参加しました。飯南病院歯科口腔外科の三上先生による「お口のお話」や、県内を中心に活躍する「よしととひうた」による歯みがきを題材とした新感覚紙芝居などが上演され、子どもたちも楽しみながらむし歯予防について学んでいました。



紙芝居で楽しく虫歯予防

飯南町エコロジー米 生産者大会開催

11/17
土



頑張っているリーダー表彰を受賞された和田幹雄さん

島根県中山間地域研究センターを会場に「第3回飯南町エコロジー米生産者大会」が開催されました。この大会は、エコロジー米生産拡大に向けての機運を高めることを目的に開催されており、町内でエコロジー米の生産に取り組んでいる生産者による事例報告などが行われました。

また、11月13日に県庁において、飯南町エコロジー米生産推進協議会会長 和田幹雄さんが「平成24年度しまね農林水産業・農山漁村頑張っているリーダー」表彰を受賞され、その報告も行われました。

このほか、「第5回飯南町うまい米コンテスト」の表彰式や金賞受賞米の試食などが行われ、参加者は食味を確かめながら情報交換を行っていました。



金賞のおにぎりを試食



■うまい米コンテスト金賞
(農)角井営農組合
(農)眞栄グループ
(農)琴麓
(農)晴雲
(農)ゴールドファーム
(農)とんぼら門営農組合



【島根県教育委員会教育長賞】
安井 隼斗さん(頓原小6年)



【雲南法人会飯南支部長賞】
堀越 陸斗さん(赤名小6年)



【飯南町青色申告会長賞】
田辺 優さん(来島小6年)



【飯南町教育長賞】
長谷川 里央さん(赤名小6年)



【飯南町長賞】
藤原 萌乃さん(頓原小6年)

税 に関する絵はがき コンクール

税金が私たちの暮らしにどのよう
に役立っているか、また、税の意
義や役割などを理解し、その必要
性や使い道について考えてもら
うため、税に関する絵はがきコンク
ールが小学生を対象に毎年実施さ
れています。

今年は大東税務署管内から53
9点の応募があり、その中から次
の児童の皆さんの作品が表彰を受
けました。



頓原小の受賞された皆さん
左から藤原さん、安井さん、石飛さん、板垣さん



赤名小の受賞された皆さん
左から太歳さん、松平さん、堀越さん、長谷川さん

入選された方々
石飛 完多さん(頓原小6年)
板垣 菜穂さん(頓原小6年)
小野田空羽さん(志々小5年)
松平 拓大さん(赤名小6年)
太歳 春花さん(赤名小6年)
高田 直人さん(来島小6年)
藤原 紀香さん(来島小6年)

電 源立地地域対策 交付金事業で 道路を整備



町道恵比線の舗装工事を行いました

電源立地地域対策交付金を活用
して下島島地内で道路整備を行
いました。

電源立地地域対策交付金は、水
力発電などの発電施設がある市町
村等に対し、地域振興のために交
付されるもので、飯南町では来島
ダム(潮発電所)が該当します。

今年度も昨年度に引き続き舗装
の劣化が激しい町道恵比線の舗装
工事を行いました。
今年度の交付金額は621万8
000円で、今後もこの交付金事
業を活用し地域の施設整備等を行
っていく予定です。

島 根中央子 牛共進会 11/22 木

島根県中央家畜市場で開催され
た「島根中央子牛共進会」に、飯南
町からも5頭の子牛が出品され、
優秀な成績を収めました。

【肉用種牛】

1区優秀賞次席
難波 健さん(上赤名の愛牛「はるかつ号」)
1区優秀賞9席
那須道弘さん(長谷の愛牛「ふくさへん24号」)
1区優秀賞10席
土江勝美さん(角井の愛牛「ほしかつ号」)
2区優秀賞5席
大塚寛之さん(真木の愛牛「ゆきしげかつ号」)
2区優良賞
松原健吾さん(野萱の愛牛「はなてる号」)



難波さんの愛牛はるかつ号

島 根県各種 功労者表彰

平成24年度島根県各種功労者表
彰が行われ、飯南町からも次の団
体が受賞されました。

■奥飯石神職神楽保持者会

神楽の奉納と後継者の育成に努
め、伝統芸能の継承活動を展開し
たことが評価されました。



奥飯石神職神楽保持者会
代表 春日智明さん

■飯南町食生活改善推進協議会

各種料理教室などを開催し、地域
に根ざした食生活改善推進活動を
展開されたことが評価されました。



飯南町食生活改善推進協議会
会長 倉橋裕子さん

松 江地方気象台と防災対策 協力に関わる協定を締結

11/28
水

飯南町での災害発生時等に、松江
地方気象台と飯南町が相互協力を
行うことを定めた「防災対策協力に
関わる協定」の締結式を、11月28日
に赤名庁舎で行いました。



災害時等の相互協力を確認しました

尾 道松江線 リレー シンポジウム 12/1 土

中国横断自動車道尾道松江線沿
線の活性化策を語るシンポジウム
が「ふれあいホールみせん」で開
催され、島根大学の作野准教授による
地域づくりの基調講演や産業・観光・
地域振興策などをテーマに関係自
治体や経済団体の代表者らによる
パネルディスカッションが行われ
ました。



沿線の活性化策などを話し合いました

尾道松江線開通により、国道54号
の交通量が激減することが予想さ
れ、本町の経済へ及ぼす影響が懸念
されるところですが、産学、公民一
体となった取組みや、「田舎」の価値
や都会に無い要素を大切にすること
が重要であるなどの提言があり
ました。

生きがい村

保健 医療 介護 福祉

推進センター

●飯南病院 電話72・0221 ●来島診療所 電話76・2309 ●保健福祉センター 電話72・1770

年末が近づき、これから飯南町は長い冬に向かいます。今月は、子どもの発熱時の対応についてお知らせします。年末年始は医療機関の受け入れ状況も一部変更が予想されますので、下記内容を参考にしてください。

発熱とは「体温調節中枢の異常のために体温の調節が障害され、正常より高い設定基準」で体温が維持されている状態です。高熱はおおよそ39度以上を指すと言われています。よく外来ならびに小児救急外来で親御さんが悩んで話される「脳に影響を及ぼすのでは？」という高熱に対する不安は、体温が41度をこえるまではまず起こらないと言われているので「あわてる」必要はありません。



保健福祉 便センター

ノロウイルスに注意しましょう！

●ノロウイルスとは
冬に流行する感染性胃腸炎の主な原因となるウイルスです。感染すると、嘔気・嘔吐、腹痛・下痢、発熱といった症状がみられます。

●どうやって感染するの？

感染する過程は大きく2つに分かれます。

①人から人への感染

＊感染した人の便や吐物に触れた手指を介してノロウイルスが口に入った場合。

招くことになるかもしれません。発熱に対しての家庭でできる対応（安静を保つ、睡眠が十分取れるようにする、薄着にさせて熱の放散を促す、悪寒の場合は温める）をまづ行ってみて、心臓病などの基礎疾患がなく、意識がおかしいとか、けいれんが無い場合は、寝ていることが可能であるならば様子をみて、翌日の受診でも良いと思います。なお、生後3ヵ月以内の発熱については、10〜15％は重症な細菌性感染症が存在することがありますので、解熱していても必ず翌日は受診してください。

＊便や吐物が乾燥して、細かな塵と舞い上がり、その塵と一緒にウイルスを体内に取り込んだ場合。

②汚染した食品を介して起こる食中毒

＊感染した人が十分に手を洗わず調理した食品を食べた場合。

＊ノロウイルスを内臓に取り込んだカキなどの二枚貝を生や不十分な加熱処理で食べた場合。

●どうやって予防するの？

＊最も大切なのは**手洗い**です。トイレに行った後、食品を調理する時、食事の前などは石鹸と流水で十分に手を洗いましょう。

＊**食品(特に二枚貝)の十分な加熱**を心がけましょう。

飯南 便り

子どもの発熱時の対応って？

食品の中までしっかりと火が通っているかをよく確かめるようにしましょう。

＊便や吐物を処理するときは使い捨て手袋、マスク、エプロンを着用し、処理後は石鹸と流水で十分に手を洗いましょう。

●症状がある人は

ウイルスを原因とする感染性胃腸炎への特別な治療法はなく、つらい症状を軽減するための処置(対症療法)が行われます。乳幼児や高齢者では下痢等による脱水症状を生じることがありますので、早めに医療機関を受診することが大切です。

こんにちは
中山間地域研究
センターです。

地域おこし協力隊 ステップアップ研修 を開催しました

●中山間地域研究センター
電話0854・76・2025
●ホームページ
<http://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>



谷笑学校での現地研修

「地域おこし協力隊」ってご存じですか？

地域おこし協力隊は、飯南町でも「谷笑学校」や「もりのす」などで隊員が活躍中ですが、都市から中山間地域に新たな担い手として地域外の人材を受け入れ、地域力の維持・強化を図る活動です。

今回は総務省、島根県などが主催して、全国各地から隊員27名がセンターに集まり、それぞれが更にステップアップすることを目的に11月27・28日に開催されました。



これまでの活動を振り返り中

この研修では、これまでの活動を振り返り、これからの活動をどのように進めていくのかということを中心に意見交換を行いました。皆さん本当に真剣に、熱い議論を交わされていました。

また、谷笑学校や美郷町、邑南町で現地研修を行い、地域の方々との意見交換も行いました。

この研修を契機に、全国の隊員同士がつながりをもち、お互いに切磋琢磨しながら、地域のために活躍されるよう願っています。

短歌

頓原公民館短歌教室

十一月詠草

・しるがねの芒の穂波靡く径風に吹かれて飄飄とゆく
・晩秋の淋しい庭に明かりさす黄の色高くツワブキの花
・手間ひまをかけて育てし白菜をためつすがめつ初採りたのし
・草や木の匂い溢れるセラピーロード立ち止りては語らい歩く
（フルディックウオー、もりのすにて）
・採血の腕をおさえて帰り行く回転ドアに秋の陽やさし
・山畑の南瓜の蔓をたぐり寄す軍手にゆるらと青き蠟螂
・八十歳祝ってくれる子や孫にのこる余生を明るく生きん
・遠き日の海洋道場夢のごと神西湖畔の宿に憩えて
・人住まぬ隣の塀の蔦かすら秋日映えるを一人楽しむ
・為すことに齡気になる時のあり大山仰ぎ新たな気分
（よわい）
・目をとじて集中しつつCDを聞けば心に曲がひろがる
・初めての京都タワーに夜景見ゆ市街地の灯り夜空に輝く
・陽だまりに憩う吾の上ドクターヘリ命あずかり今日も飛び去る

藤原 正
石田 文子
千葉トミエ
戸田登喜栄
渡辺ヤエコ
熊谷 允子
田中寿美江
片岡 千鳥
景山 敬子
岡田 繁富
景山サチ子
三上 朋子
景山 牧栄

入札参加資格審査の
受付を開始します

平成25・26年度「入札参加資格
審査」の審査書類を、次の期間に
受け付けます。

受付期間

平成25年1月7日(月)から平成
25年2月28日(木)
(建設工事・測量・建設コンサルタ
ント業務、物品の製造、販売、役務
の提供等)

詳細は、飯南町ホームページ「く
らしの情報」→「入札情報」をご覧
いただくか、企画財政課財政管理
担当へお問い合わせください。

■お問い合わせ／企画財政課
財政管理担当 電話76・2864

飯南町ホームページ <http://www.iinan.jp/>

年金相談窓口を
開設します

社会保険労務士が年金について
相談をお受けします。お気軽にご相
談ください。

日時／1月11日(金)10時から15時30分
会場／頓原庁舎
■お問い合わせ
住民課町民生活担当
電話76・2213

復興特別所得税が
創設されました

平成25年1月1日から平成49年
12月31日までの間、東日本震災か
らの復興のための施策を実施する
ため、源泉所得税と併せて復興特別
所得税を納付する義務があります。
復興特別所得税の額は、源泉徴収
すべき所得税の2・1%相当額です。

合計税率(%)=所得税率(%)×102.1%

【合計税率の例】

所得税率 (%)	5	7	10	15	16	18	20
合計税率 (%)	5.105	7.147	10.21	15.315	16.336	18.378	20.42

■お問い合わせ／大東税務署 電話0854・43・2360

定期専門相談を
行っています

雲南保健所では専門相談員による
定期相談を開催しています。ご家族
や関係者の方からの相談にも応じて
います。お気軽にご相談ください。
こころの健康&もの忘れ相談

1月9日(水)・2月13日(水)・3月
13日(水)13時から15時
思春期・青年期こころの相談
2月20日(水)13時から15時
アルコールによる困りごと相談
1月21日(月)・2月18日(月)・3月
18日(月)13時から15時

●会場はいずれも雲南保健所です。

■お問い合わせ
雲南保健所健康増進グループ
電話0854・42・9642

福祉避難所を
指定しました

災害時に健康面等で特別な配慮
を必要とする方(高齢者・障がい者・妊産
婦等の避難施設として、次の施設を
指定しました。

「飯南町保健福祉センター」

■お問い合わせ
総務課総務担当 電話76・2211

難聴児の補聴器購入費
を助成します

身体障害者手帳の対象とならな
い軽度・中度等の難聴児に対し、補
聴器購入費用を助成します。
制度の概要等は次のとおりです。
補聴器の購入前に申請をお願いし
ます。

対象者

次の要件をすべて満たす人が対象
となります。

- ①飯南町民
- ②両耳の聴力30デシベル以上7デ
シベル未満
- ③18歳未満

助成対象

●補聴器の購入費用(事前に町への申
請が必要です)

助成割合

●補聴器の購入費用と町が定めた
金額の、どちらか低い額の約3分
の2

●基準額を超える金額は本人負担
対象外となるもの

●修理や消耗品の交換のみの場合

●この助成を受けてから、耐用年
数5年を経過しない場合

●世帯の市民税所得割の最多納税
者の課税額が46万円以上の場合

■お問い合わせ
飯南町福祉事務所
電話72・1773

今年は調理師業務従事
者届け出の年です

調理師免許をお持ちの方で、飲
食店や給食施設などで調理の業
務に従事している方は、2年ごと
に「調理師業務従事者届」を提出
することになっています。

調理師の皆さんの資質の向上
を目的とする研修事業等を円滑
に実施するための制度ですので、
ご協力をお願いします。

届出用紙については、各保健所
町役場、または島根県ホームペー
ジからご利用ください。

届出期限

平成24年12月31日現在の状況を、
平成25年1月15日(火)までに届
出してください。

届出先

従事先の最寄りの保健所(郵送また
は直接へお届けください)。

※雲南市、飯南町、奥出雲町でお
仕事をされている方は雲南保健
所となります。

■お問い合わせ

雲南保健所健康増進グループ
〒699・1396
雲南市木次町里方531・1
電話0854・42・9636

年末年始の交通事故を
防止しましょう

年末年始は、忘・新年会等で飲酒
の機会が増えることや、帰省・初詣
等に伴う交通量の増加、積雪・凍結
による道路環境の悪化など、重大事
故の発生が懸念されます。

交通ルールと交通マナーを守り、
交通事故防止の徹底を図りましょう。
10月には飯南町の国道54号で死
亡事故が発生しています。速度を控
えた安全運転をお願いします。

■お問い合わせ

赤名駐在所 電話76・2001

ごみ処理に関するご意
見をお寄せください

雲南市・飯南町事務組合では、向こ
う5年間の一般廃棄物ごみ処理基
本計画を現在策定しています。

この計画案は雲南市・飯南町事務
組合並びに飯南町のホームページで
公表するとともに、役場赤名庁舎の
住民課でご覧いただけますので、町
民の皆様のご意見をお寄せください。

意見募集期間

平成25年1月21日(月)から2月20
日(水)

■お問い合わせ
雲南市・飯南町事務組合総務課
電話0854・62・9550

年末年始の役場業務

業務区分	休業期間等
役場各庁舎・支所 保健福祉センター	12月29日～1月3日 ※緊急の連絡および戸籍に 関する届出は休業中も受け付けます。 (赤名・頓原庁舎のみ)
飯南病院・来島診療所	12月29日～1月3日
保育所	12月29日～1月3日
公民館・図書館	12月29日～1月3日
いいしクリーンセンター	12月29日～1月2日
三刀屋斎場	1月1日～1月2日
飯南町火葬場	年中無休
町営バス	12月29日～1月3日

■お問い合わせ
電話(赤名庁舎)76・2211
電話(頓原庁舎)72・0311

工業統計調査に
ご協力ください

平成24年工業統計調査を12月31
日現在で行います。調査の実施にあ
たっては、本年12月から来年1月に
かけて調査員がお伺いします。調査
へのご協力をお願いします。

■お問い合わせ
総務課行革・情報担当
電話76・2211

すこやかに11月届出分

新生児
三上 玲 奈ちゃん 届出人 健太(小田地区)

やすらかに11月届出分

お名前
戸谷 ヒサ子様 親族 茂樹(下米島地区)
三嶋 通正様 智(上赤名地区)
坂井 秋義様 米和(下赤名地区)
奥田 登様 博昭(上区)



今月の表紙

全日本男子バレーボールコーチ
の諸隈直樹さん、元Jリーグの
安永聡太郎さんを迎えての「夢の
教室」が、町内小中学校で開催され
ました。

子どもたちは、夢や目標を持つ
ことの大切さを学び、自分の将来
を考えるよい機会となったようで
した。



まちのスケジュール

2013年 平成25年 1月分

♥教育 + 健康・保健 ♥文化・体育 ◆その他

日	月	火	水	木	金	土
12/30	12/31	元旦	2	3	4	5
		★元旦マラソン (頓公・志公)			♦官公庁仕事始め ♥保育始め (各保育所)	
6	7	8	9	10	11	12
	★県スキー大会 アルペン (琴引スキー場)	♥3学期始業式 (各小中学校) + 育児サークル スマイルりんご (来島基幹集落センター)	♥地域開放日 (各保育所) ★県スキー大会 クロスカントリー (芸北 ～10日)	♦行政相談 (さつき会館) ♥頓原小スキー教室 (琴引スキー場 ～11日)		♥桜ヶ台保育所 クラス懇談会 (りす・ひよこ組)
13	14 成人の日	15	16	17	18	19
♦飯南町消防出初式 (赤名農村環境改善センター) ★雪まつり&とんど (谷公・谷笑楽校)			+ 子育て支援センター 「ほっと。Café」 (来島保健センター)	♥赤名小 授業公開日	♥頓原小授業公開 日・講演会 ♥来島小授業公開日 ♥頓原中スキー教室 (琴引スキー場)	♥桜ヶ台保育所 クラス懇談会 (うさぎ組) ♥さつき保育所 クラス懇談会
20	21	22	23	24	25	26
♦飯南町長選挙 投票日 ♥志々小 親子ふれあい活動		♥飯南高等学校 特別選抜入学試験 ♥赤名小スキー教室 (琴引スキー場 ～23日) + 育児サークル スマイルりんご (来島基幹集落センター)		♥志々小スキー教室 (琴引スキー場)	♥赤来中1年生 スキー教室 (琴引スキー場)	♥桜ヶ台保育所 クラス懇談会 (ばんだ組) + 子育てサロンこがもちゃん (谷笑楽校)
27	28	29	30	31	2/ 1	2/ 2
			♥来島小スキー教室 (琴引スキー場 ～31日)	♥志々小一日入学		♥桜ヶ台保育所 クラス懇談会 (きりん組) ♥頓原小親子の集い

し尿汲取り日

頓原地域 電話72・1401
赤来地域 電話76・2441

汲取り地区	汲取り日
頓 原 々	9日(水)
赤 名	7日(月) 19日(土) 22日(火)
来 島	11日(金) 15日(火)

資源物

収集地域	収集日
頓 原	23日(水)
赤 来	30日(水)

金属類・粗大物

ガラス類

収集地区	収集日	収集日
頓 原 連 担 地	28日(月)	15日(火)
八 神 連 担 地	30日(水)	17日(木)
頓原・八神連担地以外	29日(火)	16日(水)
赤 名 連 担 地	21日(月)	7日(月)
来 島 連 担 地	23日(水)	9日(水)
赤名・来島連担地以外	22日(火)	8日(火)

※決められた日時をお守りください。 いいしクリーンセンター TEL72-9217

●町の人口5,519人(前月比-1人) ●男性2,584人 ●女性2,935人 ●世帯数2,165戸 H24.12.1 現在

広報 いーなん 12月号

小さな田舎からの「生命地域」宣言
いのち彩る里 飯南町

発行/飯南町 編集/総務課 〒690-3513 島根県飯石郡飯南町下赤名890 電話(0854)76-2211(代) FAX(0854)76-2221 <http://www.iinan.jp/>